

がん患者団体等ヒアリング・ワークショップ 次第

日時:平成24年9月6日(木) 13:00~17:15

場所:県庁本館6階 講堂

1 開会 13:00

2 ヒアリング (がん患者団体等からの意見発表) 13:05 (150分)

発表順	団体名	代表者	所在地
1	乳腺疾患患者の会 のぞみの会	浜中 和子	尾道市
2	がん体験者の会 とま〜れ	佐々木 佐久子	広島市西区
3	まちなかりボンサロン	角舎 学行	広島市中区
4	グループ・ネクサス 広島支部	中川 久美子	廿日市市
5	乳がん患者友の会 きらら	中川 けい	広島市中区
6	広島・ホスピスケアをすすめる会	石口 房子	広島市中区
7	ウィメンズ・キャンサー・サポート	馬庭 恭子	広島市中区
8	NPO法人がん患者支援ネットワークひろしま	廣川 裕	広島市中区
9	NPO法人広島がんサポート	浅原 利正	広島市中区
—	(意見書のみ) がんと共に生きる会 広島支部	石橋 健太郎	尾道市

※受付順

(休憩 10分)

3 ワークショップ 15:45 (90分)

- グループに分かれて討論, まとめ 45分
がん患者団体等の立場から見た, 次期がん対策で必要な取組等について
～ 共通する課題への対応や患者団体としてできることなど
- グループごとの提案 (発表) 15分 (3グループ×5分)
- 質疑, その他 30分

4 閉会 17:15

<配布資料>

資料 参加団体からの出席者及び意見概要 (事前提出資料)

参考資料1 ワークショップの進め方 (参考)

参考資料2 ワークショップ作業シート

がん患者団体等ヒアリング・ワークショップ 出席者 (敬称略)

【広島県がん対策推進協議会委員】

氏名	所属, 職名等	備考
井内 康輝	広島大学名誉教授	
井上 等	県民(公募)	
岡崎 仁史	広島国際大学 医療福祉学部長(がん患者支援部会長)	
鎌田 七男	財団法人広島原爆被爆者援護事業団 理事長(がん登録推進部会長)	欠席
木下 素子	県民(公募)	
河野 修興	広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 教授(がん検診推進部会長)	欠席
高橋 勝彦	県民(公募)	欠席
久藤 早苗	県民(公募)	
福泉 麻衣子	県民(公募)	
本家 好文	県立広島病院 緩和ケア支援センター長(緩和ケア推進部会長)	

(50音順)

【広島県がん対策推進協議会 がん患者支援部会委員】

氏名	所属, 職名等	備考
岡崎 仁史	広島国際大学 医療福祉学部長	協議会委員
岡村 仁	広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 教授	欠席
織田 浩子	広島大学病院 患者支援センターがん相談員 (病院看護部 副看護師長)	
菊間 秀樹	広島県健康福祉局 医療・がん対策部長	事務局
高野 亨	NPO法人がん患者支援ネットワークひろしま 理事	
佐々木 佐久子	NPO法人広島がんサポート 理事	
松岡 久美子	福山市保健所 健康推進課長	
武藤 純	広島市立広島市民病院緩和ケア科 主任部長	欠席
柳田 実郎	社団法人広島県医師会 常任理事	
山内 雅弥	中国新聞社 客員論説委員	

(50音順)

【有識者】

氏名	所属, 職名等	備考
本田 麻由美	厚生労働省・がん対策推進協議会委員/読売新聞東京本社 編集局社会保障部記者	

【広島県】

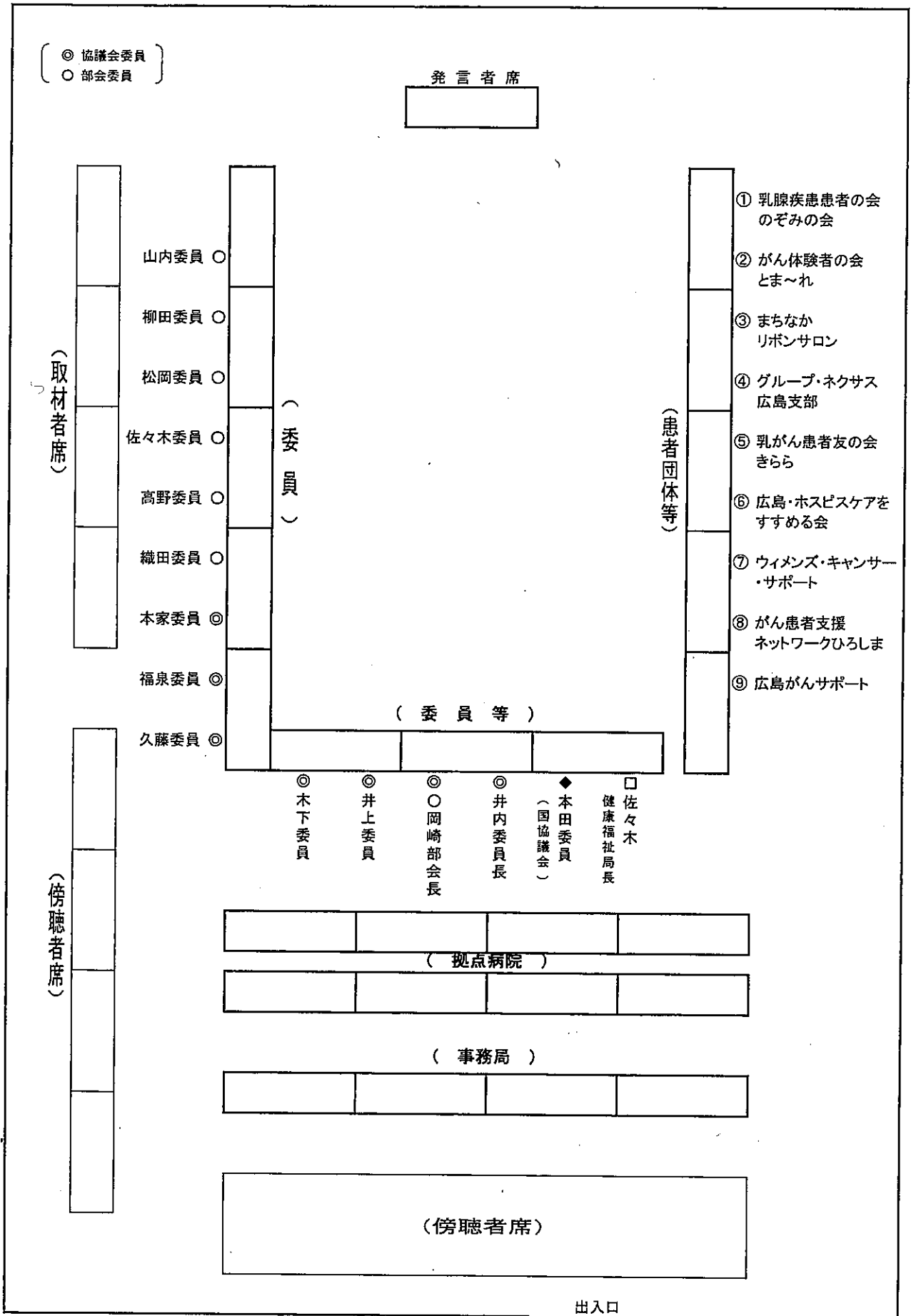
氏名	所属, 職名等	備考
佐々木 昌弘	県健康福祉局長	

【がん診療拠点病院等】

氏名	所属, 職名等	備考
藤本 利夫	広島大学病院 患者支援センター 専門員	
藤本 和美	同 主任看護師長	
池畑 由宇子	広島赤十字・原爆病院 総合相談支援センター センター長	
礼埜 和美	同 看護係長(がん看護専門看護師)	
井出口 美保子	県立広島病院 地域連携科 総合相談・がん相談室 副看護師長	
佐々木 涼子	同 主任(緩和ケア認定看護師)	
田部 佳子	呉医療センター がん相談支援センター 医療社会事業専門職	
森元 真由美	広島県厚生農業協同組合連合会・尾道総合病院 医療福祉支援センター 主任	
高橋 恵津子	市立三次中央病院 看護部 副看護師長	
森本 晶子	公立学校共済組合中国中央病院 地域連携室	
藤原 薫	県立広島病院 緩和ケア支援センター 緩和ケア支援室長	

がん患者団体等ヒアリング・ワークショップ 配席図 【ヒアリング】

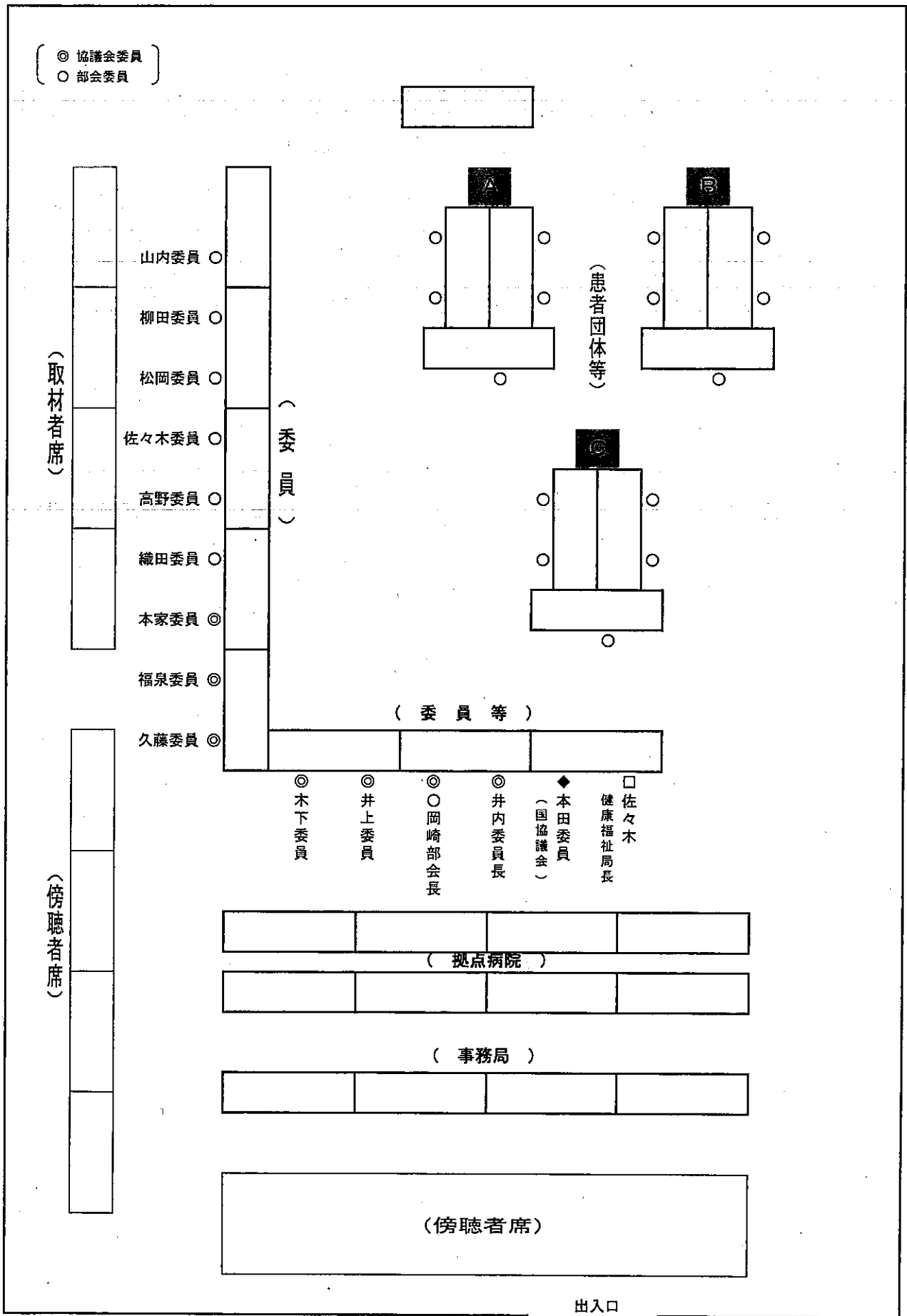
日時：平成24年9月6日（木）13時00分～
場所：県庁6階 講堂



がん患者団体等ヒアリング・ワークショップ 配席図【ワークショップ】

日 時：平成24年9月6日（木）15時45分頃～

場 所：県庁6階 講堂



ワークショップの進め方（参考）

○ この進め方を参考（時間配分は目安）にして、各グループで、まとめまで行っていただきます。

1 自己紹介

2 役割を決める

司会進行役，記録役

（発表者はグループ討論の後で決める）

5分

3 グループ討論

内容「がん患者団体等の立場から見た、次期がん対策で必要な取組等について」

40分

(1) 話し合うテーマ（項目，分野等）を決める 【10分】

ヒアリングで印象に残った意見や，重要と思われた意見等を，グループの一人ひとりがポストイットに書いて紹介する。

書き出した意見等を（ポストイット）を並べて，共通する項目や分野等に分類してみる。なるべく数の多いものから，テーマを決める。

(2) 現状や課題を確認する 【10分】

ヒアリングでの意見だけでなく，各所属団体の状況等も交えながら，現状や課題・問題点等を確認する。

(3) 具体的な提案を考える 【15分】

どのような姿を目指して，「だれが」「何を」「どのように」取り組むべきか，取組の効果や成果をどうやって確認するかを考えてみる。

患者団体等が協力できることや，主体的に取り組むべきことなども検討する。

(4) 提案をまとめる 【5分】

(1)から(3)までのポイントを確認する。

発表者を決める（できるだけ患者の立場の方）

4 提案の発表

各グループ5分，そのままの席で発表する。（3グループ）

15分

5 質疑

ワークショップ 各グループ構成員

グループ	氏名	団体名	備考
A	川瀬 啓子	まちなかりボンサロン	
	久保田 孝之	がん体験者の会 とま〜れ	
	中川 久美子	グループ・ネクサス 広島支部	
	三阪 善子	乳腺疾患患者の会 のぞみの会	
B	大石 敏実	NPO法人広島がんサポート	
	角舎 学行	まちなかりボンサロン	
	児玉 直之	広島・ホスピスケアをすすめる会	
	馬庭 恭子	ウィメンズ・キャンサー・サポート	
C	賀出 朱美	まちなかりボンサロン	
	中川 けい	乳がん患者友の会 きらら	
	長沼 毅	NPO法人がん患者支援ネットワークひろしま	

(敬称略, 各グループ50音順)

ワークショップ作業シート（次期がん対策推進計画で必要な取組について）

テーマ（項目、分野等）

現状、課題等

提案内容

※できるだけ具体的に

○どのような姿を目指すか、何をどう変えていくべきか

○だれが、何を、どのように取り組むべきか。また、取組の効果や成果は、どうやって確認するか。

取組主体（だれが）	必要な取組		取組の効果・成果	
	取組内容（何を）	取組方法（どのようなやり方で）	期待する効果・成果（どうなるか）	評価方法（どう確認するか）

